

令和7年度の基金の運用状況

福岡県では、県公金の確実かつ効率的な運用を図るため、地方自治法及び条例等を踏まえたうえで、基金による運用を行っています。

運用にあたっては、それぞれの資金の目的や性質に応じ、地方債や財投機関債等の「債券」及び「銀行預金」による運用を組み合わせることで、安全性及び流動性の確保、効率性の追求などに努めています。

令和7年度は、債券運用利子52億円、預金運用利子18億円の計70億円の運用利子を得ることができ、これらの運用益は、将来の支出に備えるための基金への積立金や、関連事業の財源として活用されています。

区 分	年度末残高	運用利子	運用利回り
債 券	693,949,616 千円	5,194,556 千円	0.743%
預 金	232,324,238 千円	1,792,560 千円	0.645%
合 計	926,273,854 千円	6,987,116 千円	0.715%

※年度末残高は、出納整理期間後の残高です。